



南東北春日リハビリテーション病院
介護老人保健施設 春日リハビリテーション・ケアセンター

小春日和

こはるびより

発行
2009年12月

第61号

家庭の医学 脳卒中とは？

脳卒中は、脳の血管が詰まったり、破れたりして、その先の脳細胞に栄養が届かなくなると細胞が死んでしまう病気です。そうになると、急に倒れて意識がなくなったり、半身の麻痺が起きたり、ろれつが回らなくなったりする発作が起きます。

脳卒中の前触れ

一時的な半身の麻痺や手足のしびれ、ものが二重に見える、ちよつとの間、言葉が出てこなくなったりといった前触れが先に起きていることもあります。これは脳の血管が一時的に詰まるために起こるもので、これに気づくと大きな発作の前に治療をすることも可能です。この症状に気づかず、ほうつておくと本格的な発作が起こってしまう。

脳卒中の発作がおきると

脳卒中とは、詰まったり破れたりしてやられた脳細胞がコントロールしていたからだの働きが、できなくなってしまう病気です。つまり、からだの片側がマヒしたり、言葉が出なくなったり、ものが飲み込めなくなったりなどの症状が起こります。それから発作の後、運動せずに寝たきりになると、使わない筋肉がこわばって動かなくなるといふ合併症も起こります。

脳卒中の種類

脳卒中にはいくつかのタイプがあります。血管が詰まるタイプの代表が脳梗塞、脳の血管が破れるタイプの代表が脳出血です。

1 脳梗塞

脳を養う血管が詰まるタイプで、次の3種類がある。

- (1) 脳の太い血管の内側にドロドロのコレステロールの固まりができ、そこに血小板が集まって動脈をふさぐ「アテローム血栓症梗塞」。
 - (2) 脳の細い血管に動脈硬化が起こり、詰まってしまふ「ラクナ梗塞」。
 - (3) 心臓にできた血栓が流れてきて血管をふさぐ「心原性脳塞栓症」。
- これらは脳卒中死亡の60%を占める。

2 脳出血

脳の中の細い血管が破れて出血し、神経細胞が死んでしまうタイプ。高血圧や年をとって脳の血管が弱くなり、血管が破れることが原因となる場合が多い。日中、活動しているときに、頭痛やめまい、半身麻痺、意識障害などが起こる。脳卒中死亡の約25%。

3 くも膜下出血

脳を覆っている3層の膜(内側から、軟膜、くも膜、硬膜のうち、くも膜と軟膜のあいだにある動脈瘤が破れ、膜と膜の間にあふれた血液が脳全体を圧迫する。動静脈奇形が出血の原因の場合もある。突然激しい頭痛、嘔吐、けいれんなどが起こりやすく、意識がなくなり急死することもある。脳卒中死亡の10%強。

※次回は脳卒中の症状と原因について説明します。



今月の目次

- 1 ページ 家庭の医学
- 2 ページ イベントニュースご案内
- 3 ページ 介護教室
- 4 ページ 春日通所リハビリテーションだより

イベントニュース

南東北連合学会が 開催されました

11月3日文化の日に総合南東北病院にて「平成21年度 南東北連合学会」が開催されました。

南東北連合学会は、南東北グループの医療・福祉施設に勤務する職員が集まり、日々の業務経験から学んだことや研究成果を発表しディスカッションすることによって、医療・福祉についての知識を深め、患者さん、利用者さんによりよいサービスを提供することを目的として毎年実施されています。

発表は一般演題とポスター演題に分かれ、当院では一般演題2題とポスター演題2題を発表し、ポスター演題にて「脳卒中リハビリテーションにおけるADL重症度



別予後の検討ー脳卒中クリニカルパス作成に向けた3分県の妥当性についてー」の演題で発表した当院リハビリテーション科の佐藤政美さん、秋吉秀美さん、岸波麻美さん、長谷川由佳さん、大倉洋一さん、川崎倫子さん、平野雄三さんのグループが金賞を受賞しました。

週明けに行われた全体朝礼では、受賞した佐藤政美さんが金賞受賞の報告をし、職員から祝福を受けました。研究を通して、今後によりよい医療・福祉技術の向上、サービスの向上に努め、グループ全体が発展していけたらと思います。

畑の野菜が実りました



吐く息も白くなり、本格的な冬が近づいてきました。今年も残すところ後わずかなので、風邪など引かずに元気に過ごしたいですね。

病棟と老健施設では、9月下旬に施設裏の駐車場の横の畑にブロッコリー、白菜、キャベツ、大根、ねぎ等の冬野菜を植えました。患者さんに畑の事を教えてもらったり、一緒に草むしりをしたりして今では写真の様に大きく育ちました。収穫がとても楽しみです。



収穫した野菜は患者さんに食べてもらう予定です。寒い中どんなに大きくなる冬野菜に負けないように、私達も患者さんと一緒に寒さに負けずに頑張りたいと思います。機会があったら皆さんも畑を見に来てください。

第25回 市民健康教室の お知らせ

平成22年1月23日(土)、「認知症予防について」をテーマに第25回市民健康教室を開催します。参加希望の方は会場までご案内しますので、当日受付にてお声をかけください。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

- 日時●平成22年1月23日(土)
午後2時～3時30分
- テーマ●「認知症予防について」
- 講師●作業療法士 阿部英人
- 場所●南東北春日リハビリテーション病院
5階会議室
- その他●健康チェック
(骨密度、血管年齢、血圧、体脂肪測定)

※テーマが変更になる場合があります。ご了承ください。

介護教室

清拭(せいしき)について

障害や寝たきり状態で入浴できない場合には、施設での入浴サービスや自宅へ風呂を持ち込む訪問入浴サービスがあります。しかし、在宅生活をしているすべての人がこのようなサービスを利用できるわけではありません。そのため、体の清潔保持と皮膚面への刺激、気分転換と精神の安定を図るため、効果は劣りますが手軽にでき、体力の消耗も少なく済む清拭を行います。

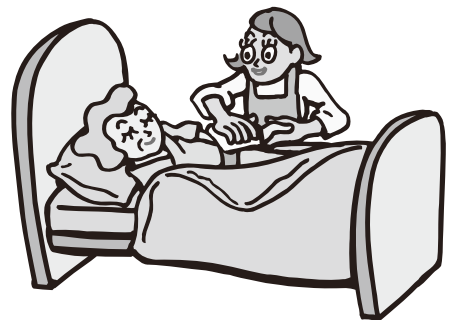


清潔保持のもつ意義

- 1・皮膚の生理機能を高め、細菌等を除去し、繁殖を抑えることで皮膚からの感染を予防します。
- 2・気分転換となり生活リズムを作り、食欲が増加し、生きる意欲を引き出します。
- 3・清拭に伴う摩擦・マッサージ効果により、褥瘡予防と血液循環の促進、軽い運動につながり、適度な疲労感や爽快感をもたらします。結果として快眠を誘います。
- 4・四肢を動かすことになり、関節の拘縮を防ぎます。
- 5・温熱刺激により腸の運動を促し、排便・排ガスを促します。
- 6・全身状態を把握することで、褥瘡などの異常を早期発見することができます。
- 7・皮膚の保湿を促します。
- 8・皮膚汚染、異臭を取り除くことで、他人に不快感を与えず、結果として対面拒否を防ぎます。
- 9・本人と介護者とのコミュニケーションの機会となります。

清潔保持を拒否する利用者への対応

考えられる理由としては、介護者への遠慮、生活習慣によるもの、寒い、面倒くさい、羞恥心などが挙げられます。したがって介護者には負担感を与えないように、さりげない準備や働きかけが要求され、介護を受ける方の思いに十分に耳を傾ける必要があります。



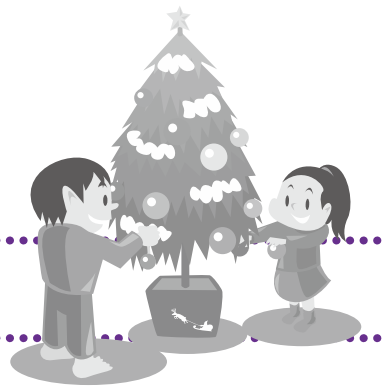
出前講座のご案内

当院では、「医療を通じ、地域住民の健康づくりへの貢献をめざします」の理念のもと、須賀川・岩瀬郡・石川郡管内の公民館や集会所に出かけて行う「出前講座」を無料で実施しております。講演は、当施設に勤務する医師(脳神経外科、内科)、看護師、リハビリスタッフ(理学療法士・作業療法士)、管理栄養士、介護支援専門員などの専門職員が行います。医療ばかりではなく、介護に関することや栄養相談、健康相談も行っております。人数や場所などに関係なく出前講座を行いますので、お気軽にお申し込みください。

《申し込み・お問い合わせ》

南東北
春日リハビリテーション病院

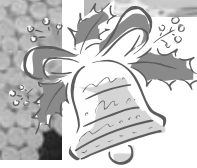
TEL.0248-63-7299
FAX.0248-63-7265



春日通所リハビリテーションだより



12月に入ってから寒さが身に凍みるようになってきました。12月の行事はクリスマス会を予定しています。クリスマスに向けて利用者さんに手伝っていただき、飾り付けの準備をしています。みなさん慣れた手つきで、とても素晴らしい作品に仕上がっています。クリスマスまで待ち遠しいですね。作品の一部は、1階通所リハビリテーション前の廊下に展示してありますので、ぜひご鑑賞下さい。



■ 外来診察担当医表 ※形成外科の1月の診療は15日・29日の金曜日です。

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30～12:30	大越 透	高木 秀峯	大越 透	高木 秀峯	佐藤 哲夫	大越 透
	午後1:30～ 5:00	大越 透	大越 透	大越 透	樋口 健弥	大越 透	高木 秀峯
脳神経外科	午前8:30～12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	
	午後1:30～ 5:00						後藤 恒夫
眼科	午後1:30～ 4:00	小林 奈美江					
形成外科	午後1:30～ 4:30					※	
リハビリテーション科 <small>(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)</small>	午前8:30～12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	

ニコチン依存症管理を行っております。

健診 ● 一般健診 ● 協会けんぽ健診(旧政府管掌)〈生活習慣病・予防健診〉 ● 人間ドック ● 胃がん検診 ● 内視鏡検査

編集後記

寒さが厳しくなり、本格的な冬の到来を予感させる季節となってきましたね。皆さん冬支度はもうお済みでしょうか?こたつにミカン…これだけはしっかりと準備しましょう。ちなみに皆さんは冬と言えば何を思い浮かべるでしょうか?当病院でのアンケート結果は「鍋」「スキー」「クリスマス」「ベロンジュン」など、他にも様々な意見が聞かれました。結果から考えてみると、皆さんは冬を楽しみにしているように感じますね。冬は厳しいというイメージが強くありますが、楽しみはそれ以上に大きく、だからこそ冬を乗り越えられるということでしょうか。(杉吉三平)

■発行/医療法人社団 三成会

南東北春日リハビリテーション病院 TEL.0248-63-7299
 介護老人保健施設 春日リハビリテーションケアセンター TEL.0248-63-7279
 春日居宅介護支援事業所 TEL.0248-63-7297
 春日訪問看護ステーション TEL.0248-63-7278



所在地:福島県須賀川市南上町123-1 ホームページアドレスが変わりました。http://www.kasuga-rehabili.com

■印刷/石井電算印刷株式会社

南東北 春日 検索

